

参加申込みにあたり記入いただく「自治体のお困りごと」の参考にご覧ください。

■ 具体的な提案を集めるための書き方のコツ

- ✓ 課題の背景を書く
- ✓ 困っていることを書く
- ✓ どんな提案・解決方法を期待しているか書く
- ✓ 過去の取組と良かった点・悪かった点を書く
- ✓ 行政でしか使わない言葉が入っていないか確認

テーマ1:子育て世帯が住みやすいまちづくり

例
1

タイトル：子育てと仕事の両立をかなえるアイデア

【背景】鉄道沿線地域の開発に伴い、駅周辺地域の子育て世代の移住が増加しています。
 【困っていること】地域に育児をしながら働ける場が少ない状況です。
 【これまでの取組】親世代が働きやすいよう、新たに子どもの居場所をつくることを検討しています。
 【提案してほしいこと】子育て中の方も安心して働ける場の実現方法、テレワーク等の多様な働き方の実現方法を募集します。

MEMO

項目ごとに整理いただくと、どのようなことで困っているかが伝わりやすくなります。
 箇条書きで記載いただいたお困りごとは、そのまま送信してください。

テーマ2:地域資源を活かしたまちづくり

例
2

タイトル：自然を活かしたアウトドア施設の認知度向上

【背景】中心市街地から車で30分以内に海・山・川の本格的なアウトドアフィールドがあります。
 【困っていること】観光地としての認知度不足やアクセスの悪さから観光客の誘致に至っていません。
 【これまでの取組】地元出身の著名人が出演するプロモーション動画を公開する等のPR活動を行い、ファンを中心とした知名度向上など、一定の効果が 있었습니다。
 【提案してほしいこと】観光客の誘致や観光地としての認知度を高める提案を希望します。

例
3

タイトル：若者に選ばれる空き家活用施策

空き家の増加に悩んでいます。広すぎる、設備が古い等の理由で、若者に選ばれにくい住宅が増えています。田舎暮らしや農業に関心のある1人、2人暮らしの若者にも魅力を感じてほしいですが、住居の選択肢が乏しいことが課題です。若者が暮らしやすい環境づくり、特に住環境に関する提案を求めています。

MEMO

項目ごとの整理が難しければ、文章の形で送信いただいても構いません。なお、登録いただいた文章は、事務局にて再構成させていただく可能性がありますので、ご了承ください。

テーマ3:健康で安心して暮らせるまちづくり

例
4

タイトル：地域コミュニティ活性化および自治機能を補助する取組

【困っていること】高齢化等により、集落や自治会など、地域コミュニティの共助機能が低下しています。
 【これまでの取組】定期的な見守り活動を行っていますが、人的・金銭的リソースに限界があります。
 【提案してほしいこと】高齢者の孤立を防ぎ、地域とのつながりを絶やさないための仕組みを作りたいです。

例
5

タイトル：世代を問わず健康に関する知識が学べるアイデア

住民の健康寿命を延ばすために、食生活や生活習慣の見直しを啓発する事業を検討しています。端末操作やアプリ等に抵抗感がある方もおられますが、世代や環境を問わず正しい知識を身につけ、行動変容に繋がるアイデアを求めています。

※テーマに当てはまらないお困りごとを登録いただいても問題ありません。